

図書館だより

写真展「3.11を忘れない」

～東日本大震災から5年～

東日本を襲ったあの震災から今年の3月11日で5年が経ちます。

皆さんにとって「もう5年」でしょうか？「まだ5年」でしょうか？今も家族の行方を捜している方、仮設住宅で生活を続けている方が多くいらっしゃいます。

和光市では、今も岩手県大船渡市に人的支援を行ったり、市内のイベントで被災地を応援する活動を続けています。私たちは何ができるでしょうか？また、この日の教訓を活かして、これからどうしていけばいいのでしょうか？

離れた地で暮らし、次第に薄れていく関心……。少しでももう一度考えるきっかけになればと思い、写真展を企画しました。日本図書館協会の支援活動、渡和の会の皆さんの支援活動を中心に写真展示を行います。ぜひ今月のテーマ展示「3.11」と合わせて、一人一人を考えていきましょう。【展示期間：2月26日～3月23日】



陸前高田市立図書館 散乱する本本本(11.5.13)



気仙沼図書館で寄贈本の選別(11.4.22)

渡和の会とは…

和光市社会福祉協議会主催ボランティアバスパックに参加し、大船渡市を支援するボランティア団体。

今月のテーマ

今月のテーマ展示の紹介です。新着コーナー横と児童コーナーにあります。どうぞご利用ください。

「3.11」(一般書)(児童書)

東日本大震災から5年が経ちます。「被災者や被災地の様子をしらべる」「大震災を思い出し、私たちにできることを考える」きっかけになればと思い、東日本大震災に関する本を集めました。ぜひ読んでみてください。

『ねえねえしてたあ?』 中山奈保子・文章 増田SIN・作画<分類:369.31>



【東日本大震災のボランティア「渡和の会」さんに寄贈していただいた震災の記録集です。他に「いつかおとなになったあなたへ…」「あなたがいたから…」もあります。】

石巻工業港からすぐ近くのご自宅で津波に遭遇した日から、震災後7ヶ月までの記録をもとに漫画化された資料です。子どもの目線で語る被災の様子、亡くなった人への思いなどが描かれており、被災した家族の暮らしや営み、恐怖や不安、悲しみを乗り越えていく姿が描かれています。



『ひまわりのおか』 ひまわりをうえた八人のお母さんと葉方丹・作 <分類:E-叻>

大きな家族のような学校を、津波がおそいました。「はやくおうちにつれて帰ってあげたい」「もういちどだけ、だきしめたい」お母さんたちは、来る日も来る日も子どもたちをさがしました。亡くなった家族を思いながら、残された家族ががんばって前へ進もうとする気持ちが伝わってくる一冊です。ぜひ親子でよんでみてください。



新刊案内



一新着の一部です (※分類記号順)



タイトル	著者	出版社	分類
～ 一般書 ～			
子どもに歯ごたえのある本を	石井 桃子 // 著	河出書房新社	O19.5
18歳選挙権で政治はどう変わるか	飯田 泰士 // 著	昭和堂	314.82
女性官僚という生き方	村木 厚子 // 編	岩波書店	317.3
21世紀の不平等	アンソニー B.アトキンソン // 著	東洋経済新報社	331.85
虫のしわざ観察ガイド	新開 孝 // 文 写真	文一総合出版	486.1
イヌ・ネコペットのためのQ&A	山根 義久 // 監修	パイインターナショナル	645.9
今すぐ使えるかんたんビデオ編集&DVD作り	リンクアップ // 著	技術評論社	746.7
テニス泥臭くても勝つ攻め方	橋爪 宏幸 // 著	東邦出版	783.5
花冷えて(闇医者おゑん秘録帖)	あさの あつこ // 著	中央公論新社	913.6
ロング・ロング・ホリディ	小路 幸也 // 著	PHP 研究所	913.6
倒れるときは前のめり	有川 浩 // 著	KADOKAWA	914.6
ネウボラ フィンランドの出産・子育て支援	高橋 睦子 // 著	かもがわ出版	C369.4
図解やさしくわかる言語聴覚障害	小嶋 知幸 // 編著	ナツメ社	M496.9
個人事業の経理と節税のしかた	益田 あゆみ // 監修	西東社	Z336.9
ロボットの脅威	マーティン フォード // 著	日本経済新聞出版社	Z366.2
～ 児童書 ～			
ビジュアル日本のお金の歴史	井上 正夫 // 著	ゆまに書房	337
さかなだってねむるんです	伊藤 勝敏 // 写真	ポプラ社	487
ものづくりを変える!3Dプリンター	荒船 良孝 // 文	岩崎書店	501
世界の音楽なんでも事典	ジョー フルマン // 著	岩崎書店	760
くじゃくのジャックのいだっそう	井上 よう子 // 作	文研出版	913
だんまりうさぎとおしゃべりうさぎ	安房 直子 // 作	偕成社	913
めいちゃんの500円玉	なかがわ ちひろ // 作・絵	アリス館	913
アーチャー・グリーンと魔法図書館の謎	D.D.エヴェレスト // 著	あすなろ書房	933/I
だいすきなマロニエの木	オーサ メンデル=ハートヴィッグ // 文	光村教育図書	E-キ
はっきょいどーん	やまもと ななこ // 作	講談社	E
～ YA ～			
弱虫でいいんだよ	辻 信一 // 著	筑摩書房	Y159
歴史を味方にしよう	童門 冬二 // 著	PHP 研究所	Y210
池上彰の世界の見方	池上 彰 // 著	小学館	Y304
だれが幸運をつかむのか	山 泰幸 // 著	筑摩書房	Y388
エレナーとパーク	レインボー ローウェル // 著	辰巳出版	Y933/0

[Z:ビジネスコーナー I:情報コーナー C:子育て支援コーナー M:医療コーナー Y:ヤングアダルトコーナー E:絵本]

ヤングアダルト ニュース
YA NEWS ~2016年もよろしくお祈いします~

YA通信が発行から1年を迎えました!これからもたくさんの人に手にとってもらえるよう、充実した内容を目指し、頑張りますので、2016年もYA通信をよろしくお祈いします♪

さて、今月のYAのテーマ展示は、一般や児童と同じ『3.11』になります。あの大地震から5年が経とうとしている今、当時のことをどれだけ思い出すことができますか・・・?

『AKB48、被災地へ行く』石原 真//著 <分類: Y767>



～図書館からのお知らせ～

※各お知らせの詳細につきましては、ホームページをご覧ください。

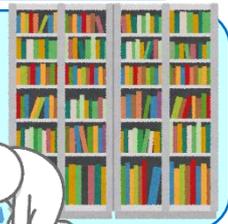
職員募集のお知らせ 図書館推進員（非常勤特別職）を募集します

- ◆採用日/平成 28 年 4 月 1 日以降 ～平成 29 年 3 月 31 日(更新の可能性あり)
- ◆条件等/司書資格(必須)
- ◆勤務地/和光市図書館及び和光市図書館下新倉分館
- ◆勤務内容・報酬/ ①貸出業務、返却業務、レファ等主にリファ業務全般（公民館図書室の勤務あり）【時給 1,000 円～】
②講座の企画運営、図書館資料の収集・保全・整備等主に事務室業務【時給 1,160 円～】
- ◆勤務日時/ ①②とも 9:00～20:15（土日祝を含む）のうち、交代制シフト勤務
①6 時間 15 分×4 日/週（社会保険なし・厚生年金なし、雇用保険あり）
または、7 時間 30 分×5 日/週（社会保険あり・厚生年金あり、雇用保険あり）
②7 時間 15 分×4 日/週（社会保険あり・厚生年金あり、雇用保険あり）
- ◆募集定員/若干名
- ◆申込み/履歴書（写真添付）を図書館（本町 31-1）に持参又は郵送
- ◆面接日/書類到着後 随時



蔵書点検のご報告

2 月 1 日～5 日まで、蔵書点検を行いました。
蔵書点検とは、図書館本館、各公民館図書室に所蔵している全ての資料を、専用の機器で 1 点ずつ読み取り、行方不明の資料を探したり、資料を正しい位置に戻したりする作業です。蔵書点検の結果、初めて「紛失している」と判断された資料は 346 点ありました。
図書館の資料は、市民の大切な財産です。無断持ち出しは「窃盗」（刑法第 235 条）にあたります。図書館のルールを守り、誰もが気持ちよく図書館を利用できるようにご協力をお願いいたします。



本と雑誌のリサイクルレポート (1月24日実施)



和光市図書館では古くなったり書棚に入りきらなくなったりした本や雑誌を【本と雑誌のリサイクル】事業として無料でひとり 10 冊まで提供しています。
開館前から並んで待つ人もいほど人気があり皆さん楽しみにしているリサイクル事業は平成 28 年度も実施する予定です。詳しい日程については、決まり次第、図書館内のポスターや図書館ホームページにてお知らせします。

市民図書館講座レポート (1月28日実施)



テーマ：「これからの図書館の可能性」

講師に内野安彦氏（大学講師・元塩尻市立図書館長）をお迎えし、図書館の大切なパートナーは利用者、地域、出版界であること、また図書館は集客力のある施設としてまだまだ可能性があることを教えていただきました。
ラジオのパーソナリティもされている内野先生のお話はわかりやすくまた、楽しく聴くことができました。（図書館には内野先生の著書もありますのでぜひお手に取ってみてください。）

子どものための読書会レポート (2月13日実施)



27 年度第 4 回目の子どものための読書会は、松永節子先生（元市内小学校教諭）をお招きして、「ともだちってなんだ？」をテーマにたくさんの本を紹介して頂きました。
「泣いた赤おに」や「走れメロス」など読みつかれている本の紹介や、絵本の読み聞かせなど、幅広い視点からたくさんの本の紹介がありました。「松永先生に会いたくて、参加しました。」というコメントも頂きました。

和光市図書館の将来像「みんなで育てる身近な図書館」 ～地域コミュニティを支える情報拠点を目指して～

和光市図書館(本館)

和光市本町 31-1
TEL: 048-463-8723
FAX: 048-463-8682
開館時間:
平日 9:30～20:00
土・日・祝日 9:30～18:00

中央公民館図書室

坂下公民館図書室

南公民館図書室

和光市中央 1-7-27 TEL:048-464-1123 / FAX:048-464-0560

和光市新倉 3-4-18 TEL:048-464-5230 / FAX:048-461-3429

和光市南 2-3-1 TEL:048-463-7621 / FAX:048-461-1257

※公民館図書室の貸出時間は平日 9:00～17:00/土 13:00～17:00 です。
※リクエストの受付や利用者登録等は火曜日(中央は除く)、土曜日の 13:00～17:00 です。
※予約資料の受け取りは日曜日～土曜日の 9:00～21:00 です。
※予約取り置き期間最終日の受け取り時間は 17:00 までになります



◆ホームページ <http://www.wakolib.jp/> ◆携帯電話用 <http://www1.wakolib.jp/opac/wopc/pc/mSrv>

<編集後記>3 月は別れと旅立ちの季節ですが、同時に新しい生活、出会いにワクワクしながら準備を始める季節でもあります。図書館では、入園・入学グッズの作り方、新社会人のマナー本や自己啓発本、新しい趣味を見つける本など、さまざまな本を見つけることができます。借りたい本が見つからない場合は職員にご相談ください。また、リクエストもご利用ください。選書会議を行い、他の図書館から借りたり、購入して和光市図書館の本として貸出を行ったりすることも可能です。ぜひ図書館をうまく活用してくださいね！

平成 28 年 2 月 25 日発行